



**IBARAKI TOYOPET
RACING TEAM**

GR TOYOTA GAZOO Racing 86 / BRZ Race

第2戦オートポリス

茨城トヨペットレーシングチームは、5月7日(日)大分県オートポリスインターナショナルレーシングコースで開催される TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 第2戦に参戦する。ドライバーは引き続き平木湧也選手を採用しプロフェッショナルシリーズに挑む。

AUTOPOLIS 【開催概要】 INTERNATIONAL RACING COURSE

レースウィーク：2017年5月4日～7日(4日間)

決勝日時：5月7日(日) 14:00～

会場：オートポリス(<http://www.autopolis.jp/>) 大分県日田市

タイムスケジュール：

5月5日 スポーツ走行 1～7 (各 30分 1回)

5月6日 スポーツ走行 1 (30分 1回)
専有走行 (30分 1回)

5月7日 8:20～ 公式車検

9:35～ 予選

14:00～ 決勝 Race

レースメカニック：清水 修(水戸千波店)、大里 健太(筑西神分店)

荒井 智博(つくば東大通り店)

TV放送：5月29日(月) 21:00 から J Sports3 「MOTOR GAMES」にて GR86/BRZ Race 第2戦
オートポリスの模様を放送

次戦予定：6月4日 第3戦 富士スピードウェイ(静岡県)



ドライバー：平木湧也(ひらきゆうや) 茨城県水戸市出身 20歳



4歳からレーシングカートを始め、2010年JAF地方カート選手権でシリーズチャンピオンとなり、ROTAX MAX CHALLENGE日本代表として世界大会に出場。2011年には14歳でJAF全日本カート選手権、国内最高峰クラスに参戦。ルーキーイヤーでチャンピオン争いをし、シリーズ2位で終える。2012年エースドライバーとして2年目の全日本カート選手権を迎える。トラブルなどで安定した成績を出せなかったが、チーム一丸となり最終戦で1ポイント差の逆転チャンピオンを獲得。2014年JAF地方選手権Formula 4西日本シリーズチャンピオンを獲得。2015年から新たに世界基準でスタートしたFIA-F4JAPANESE CHAMPIONSHIP でドライバーズランキング4位、参戦2年目となる2016年シーズンは2勝を挙げシリーズ6位、最終戦を優勝で締めくくる。

オートポリスインターナショナルレーシングコース



SUPER GT、スーパーフォーミュラ、全日本ロードレース選手権などが開催される全長4,674mの国際公認コース。ホームストレートは902m 高低差は52メートル、最大上り勾配7.2%、下り勾配10%のアップダウンの激しいテクニカルコース。その為、タイヤの磨耗度が激しく、一部のレーサーからは「タイヤ泣かせのコース」といわれている。日本では珍しく、ピットロードがコースの外側にある。

